



麻布幼稚園だより 4月号

平成26年4月8日 港区立麻布幼稚園 園長 大島 美知代

「 2年目の覚悟 」

園長 大島 美知代

入園・進級おめでとうございます。平成26年度、3年保育が2年目、4歳児、5歳児の定員が増加となりました。

今年度は3年保育を充実し、進級児と新入園児とのよい関係を築き、楽しい幼稚園生活を送れるようにしていきます。

在園する73名の園児が、教育目標の「げんきな子・やさしい子・かんがえる子」となるよう、幼稚園では教職員が教育を推進してまいります。

今、「幼稚園では」と書いたのは、園児の生活は幼稚園がすべてではありません。保護者の皆様も、我が子が健康で心豊かに様々な物事に意欲的に取り組み、豊かな一生を送ってもらいたいと思っているに違いありません。その姿はまさに「げんきな子・やさしい子、かんがえる子」です。園児の教育は家庭と幼稚園がつながっています。保護者の育児にはとても大きな責任があります。「育児は最高で、最大の仕事」です。園児が幼児期にふさわしい生活を送り、のびのびと社会的に育っていくよう、保護者と幼稚園が力を合わせていきましょう。

平成26年度も園児にとって、保護者の皆様にとって、そして教職員にとって明るく元気な1年になることを願います。

私は今年度「麻布幼稚園 園長」を拝命いたしました。3年保育開始2年目、昨年度入園した4、5歳児も本園の保育2年目、そして私も麻布幼稚園に勤務して2年目です。保護者の皆様と幼稚園が手を携え、園児にとってよい年となるよう「覚悟」をもって教職員一同、頑張っていきたいと思えます。

この2月の大雪で倒れてしまった麻布幼稚園のシンボル「園庭の桜」の木、3月26日に開花しました。まるで平成26年度のスタートを祝い、麻布幼稚園に集う、すべての人を応援してくれているように感じます。

